

共通設計条件

床面積 各階 25.92㎡ 延面積 51.84㎡

べた基礎とし、基礎面積 27.5㎡ 基礎自重 138kN とする

地震力 Co=0.2 平均高さ H=6.53m 地域係数 1 用途係数 1 地盤種別 2

風圧力 Vo=34m/sec 地表面粗度 屋根勾配3寸(切妻方向水平風圧係数 0.57)

積雪 30cm 短期 0.6kN/㎡ 屋根勾配低減無し

固定荷重

屋根平型スレート(軽量)葺き、勾配3寸 0.75kN/㎡(水平面)勾配補正後 0.80kN/㎡

外壁 モルタル塗り 1.0kN/㎡

内壁 両面PB張り 0.5kN/㎡

2階床 板張り 0.65kN/㎡

1階床 板張り 0.45kN/㎡

軒先寸法 0.5m 4周

材質

柱全て(通柱共) 第2種(檜) 105x105

梁 第1種(米松)幅105

土台 第2種(檜) 105x105

計算ソフトの種別と設定

金物総数 (金物耐力)	KIZUKURI V.5.00r03			アーキテクラ WD3		WS-1	KIZUKURI V.5.00r05		
	青本	許容標準	許容詳細	青本	許容標準(V.2)	N値法	青本	許容標準	許容詳細
V P 4.0 kN以下	21	28	0	13	22	70	21	30	12
H D - 1 0 10.0 kN	9	28	23	8	24	0	9	20	15
H D - 1 5 15.0 kN	0	3	15	0	2	0	0	1	7
H D - 2 0 20.0 kN	0	1	4	0	2	4	0	1	8
H D - 2 5 25.0 kN	0	0	15	0	0	2	0	0	13
H D 金物合計	9	32	57	8	28	6	9	22	43

30kN は HD-15 x 2 とする 青本は仮定外力、標準、詳細は許容耐力による WS-1は当方で計算した結果ではありません(某氏に依頼)

V P 金物は全ての柱に配置する仕様としている(私家仕様)のでHD金物数量の合計で比較検討

筋違

45 x 90 (倍率2) ケサ&タスキ、構造用合板は使用せず

床剛性倍率(許容設計用)

2階 3 小屋 1.5

